

日程表 10月23日(日):第4日目

| | 国際センター | | 福岡サンパレス | | 福岡国際会議場 | | | |
|-------|---|--|---|---|---|---|--|--|
| | アリーナ | 大ホール | パレスルーム | メインホール | 201+202 | 203+204 | 409+410 | 411+412 |
| | 第1会場 | 第2会場 | 第3会場 | 第4会場 | 第5会場 | 第6会場 | 第7会場 | 第8会場 |
| | 1,500席 | 2,316席 | 400席 | 1,000席 | 500席 | 580席 | 280席 | 280席 |
| 8:00 | | | | ブレイクファースト 味の素製薬(株) 新しい時代のクロー ン病栄養療法の可 能性 | | ブレイクファースト ゼオンメディカル(株) Exploring Further Inno- vation and QOL -Metallic Stent のさらなる挑戦- | | |
| 9:00 | S19(消外・内視鏡) エキスパートに 学ぶ標準化を 目指した手術 手技-消化管 の開腹手術、鏡 視下手術にお けるknack and pitfall-Part1: 上部消化管 「ビデオ」 1司会:夏越祥次 宇山一朗 | 教育講演1(JDDW) 肝 熊田 卓 司会:横須賀 收 | W20(内視鏡・ 消化器・消外) 咽頭癌と食道癌 の効率的な観察 法 「ビデオ」 「アンサーパッド」 司会:小山恒男 武藤 学 | 特別講演(内視鏡) 炎症性腸疾患を内視 鏡検体を用いて鑑 別 渡辺 守 司会:飯田三雄 | PD21(消外・消 化器・内視鏡) 消化器癌の悪性 度・予後におけ る分子診断 司会:藤盛孝博 森 正樹 | S20(内視鏡・消 化器・消外) 消化器内視鏡検 査・治療時の麻 酔薬/鎮静薬使 用のエビデンス -診療ガイドラ イン作成を目指 して「アンサー パッド」 司会:春間 賢 小原勝敏 | 中継会場① | 教育講演 特設中継会場 (中継会場②) |
| 10:00 | | 教育講演2(JDDW) 胆・膵 安田秀喜 司会:名越澄子 | | PD19(内視鏡・ 消化器・消外) 生物学的製剤 時代における IBDの治療とそ の選択-粘膜 治療と長期的 展望 司会:松本譽之 鈴木康夫 | 特別講演(消外) オリジナル蛍光プロ ブの開発に基づく、生 細胞応答・in vivoがん イメージングの新展開 浦野泰照 司会:上西紀夫 | | | |
| 11:00 | | 教育講演3(JDDW) 術前・術中ナビ ゲーション 具 英成 司会:山口明夫 | | | | | | |
| 12:00 | | | | | | | | |
| 13:00 | ランチョン ジョンソン・エンド・ ジョンソン(株)・エド ンド・エド・エド より安全な胃腸手 術を求めて-進行 胃がん困難例に対 する開腹胃切除- | ランチョン 大塚製薬(株) 薬物性消化管傷害 の最前線 2011 | ランチョン オリンパスメディカル システムズ(株) 内視鏡の歴史を振 り返って | ランチョン ユーシービー・ジャパン(株) IBD治療において 免疫調節薬はどの ように使ったらよ いか? | ランチョン (株)ヤクルト本社 オキサリプラチン を用いた結腸癌術 後補助化学療法の 実践 | ランチョン エーザイ(株) 内視鏡処置時の抗 血栓薬をどう取 り扱うか-アン サーパッドを活用 して- | ランチョン (株)ツムラ 消化管と脳の連関 から考える摂食調 節機構の新たな理 解 | ランチョン 中外製薬(株) C型肝炎に対する 治療の現状と将来 展望 |
| 14:00 | S19(消外・内視鏡) エキスパートに 学ぶ標準化を 目指した手術 手技-消化管 の開腹手術、鏡 視下手術にお けるknack and pitfall-Part2: 下部消化管 「ビデオ」 2司会:前田耕太郎 坂井義治 | 教育講演4(JDDW) 上部消化管 藤城光弘 司会:原澤 茂 | W21(内視鏡・ 消化器) 胃・十二指腸に おけるIEEの有 用性と限界 「ビデオ」 司会:永尾重昭 八尾建史 | 招待講演(内視鏡) Recent activity of KASID (Korean Association for the Study of the Intestinal Disease) in Korea W. H. Kim 司会:三木一正 | 招待講演(消外) Preclinical strategies for improving the clinical efficacy of molecular targeted biologics with chemotherapy drugs for cancer, including colorectal cancer R. S. Kerbel 司会:山口佳之 | S21(内視鏡・消 化器・消外) 内視鏡検査およ び処置・治療時 における抗血小板薬、抗凝固薬 使用ガイドライ ンの作成を目指 して「アンサー パッド」 司会:芳野純治 藤本一真 | 中継会場① | 教育講演 特設中継会場 (中継会場②) |
| 15:00 | | 教育講演5(JDDW) 小腸 坂本長逸 司会:渡辺 守 | | PD20(内視鏡・ 消化器・消外) 直腸LSTの診断 と治療の最前 線 司会:工藤進英 渡邊聡明 | W22(消外・消 化器) 高度進行・再発 消化器癌治療 におけるcancer boardの役割 司会:馬場秀夫 畠 清彦 | | | |
| 16:00 | | 教育講演6(JDDW) 大腸 田中信治 司会:佐々木巖 | | | | | | |
| 17:00 | | | | | | | | |
| 18:00 | | | | | | | | |
| 19:00 | | | | | | | | |
| 20:00 | | | | | | | | |

| | 福岡国際会議場 | | | マリンメッセ福岡 | | | |
|-------|--|---|--|---|---|---|---------------------|
| | 413+414 | 501 | 502+503 | 大会議室 | サブアリーナ | アリーナ | |
| | 第9会場 | 第10会場 | 第11会場 | 第12会場 | 第13会場 | 第14会場(ポスター展示) | 商業展示 |
| | 280席 | 350席 | 280席 | 400席 | 600席 | 4,000m ² | 4,000m ² |
| 8:00 | | | | | | | |
| 9:00 | 中継会場③ | W23(内視鏡・ 消化器) 大腸锯齿状病変 の内視鏡診断と 治療 司会:鶴田 修 佐野 寧 | PD22(内視鏡・ 消化器・消外) 上部消化管出血 に対する緊急内 視鏡の現状 司会:加藤元嗣 藤城光弘 | W25(消外) 消化器外科手術 における周術期 感染症の諸問題 と対策 司会:竹末芳生 楠 正人 | S23(消外・消化 器・内視鏡) 消化器癌の画像診断 における基本講義:癌 の浸潤・進展を読む- リンパ節・血行性・播 種性転移・直接浸潤- 司会:宮川秀一 内田政史 | ポスターセッション (消化器外科) 10:00 ~ 11:00 | 商業展示 |
| 10:00 | | | | S24(消外・消化器) 腹膜播種を伴う 胃癌に対する治 療の問題点と戦 略 司会:平川弘聖 今野弘之 | ポスターセッション (内視鏡) 10:00 ~ 12:00 | | |
| 11:00 | | | | | | | |
| 12:00 | | | | | | | |
| 13:00 | ランチョン (株)バイオラックス メディカルデバイス 肝門部ステント留 置の基礎から新た な展開へ | ランチョン (株)アムコ ICCからVICへ次世代高 周波を使った安全な内 視鏡治療-EST, EMR, ESDのピットフォールと テクニク- | ランチョン ムンディファーマ(株) 塩野義製薬(株) がん治療と緩和医 療の架け橋 | ランチョン ジョンソン・エンド・ジョン ソン(株)・エド・エド ZEROへのこだわり シリーズ2011最新 のSSI対策とエビデ ンスに基づく展望 | ランチョン 田辺三菱製薬(株) 潰瘍性大腸炎に 対する最適な Biologicsの使用法 | | |
| 14:00 | 中継会場③ | S22(内視鏡・ 消化器・消外) ERCP関連手技 による合併症と その予防 司会:田中雅夫 糸井隆夫 | W24(消外・消 化器・内視鏡) 嚢胞性膵腫瘍の 病態からみた治 療 司会:安田秀喜 木村 理 | PD23(消外・消 化器・内視鏡) 併存疾患を有す る消化器癌の治 療方針と術前・ 術後管理におけ る注意点 司会:小野 聡 北川雄光 | S25(消外・消 化器・内視鏡) IBDの治療戦 略:内科治療 の限界と外科 治療へのタイ ミング 司会:杉田 昭 岩男 泰 | ポスターセッション (消化器外科) 15:00 ~ 17:00 | |
| 15:00 | | | | | | | |
| 16:00 | | | | | | | |
| 17:00 | | | | | | | |
| 18:00 | | | | | | | |
| 19:00 | | | | | | | |
| 20:00 | | | | | | | |